

**『おいしい！広島』プロモーション実施業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和6年7月16日9時から11時30分まで
2	場 所	広島県庁海区漁業調整委員会室
3	出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産局農林水産ブランド戦略担当部長 ・総務局広報課長 ・総務局施策形成支援チーム担当課長 ・商工労働局観光魅力創造担当監 ・農林水産局畜産課長 ・農林水産局水産課長 ・農林水産局販売・連携推進課長 ・東京事務所次長
4	議 題	企画提案内容の審査及び最優秀提案者の決定について
5	担当部署	農林水産局販売・連携推進課
6	開催方法	参集
7	議事内容	<p>提案された企画提案を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最も得点が上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>1 提案者（最優秀提案者：◎）</p> <p style="padding-left: 20px;">A者：株式会社中国新聞アド</p> <p style="padding-left: 20px;">B者：ひろぎんエリアデザイン・MHDF・wolfram 共同チーム（◎）</p> <p style="padding-left: 40px;">代表企業：ひろぎんエリアデザイン株式会社</p> <p style="padding-left: 40px;">構成企業：合同会社 MHDF 株式会社 wolfram</p> <p>2 各委員の主な評価・選定理由</p> <p>■【A者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実績を鑑みて、提案内容の実現可能性は高い。 ・情報発信コンテンツの提案はバラエティに富んでいた。 ・メディアが興味を持つようなイベントがふんだんに盛り込まれていた。 ・ひろしまは美味しいというイメージにつながる具体的な提案をしていただきたかった。 ・価値発信に注力した提案となっており、概ね本業務の趣旨に沿ったものと評価できるが、他県との差別化に向けて、もう少しインパクトがある内容など、プロモーション全体の柱となるようなところを具体的に提案していただきたかった。

- ・企画内容について、レギュラー以外の食/食材のPRのイメージをもう少し具体的に提案していただきたかった。
- ・調査データの深堀（分析）に基づいた本質的な課題認識と手法の選択が、提案された企画内容とリンクしていないように感じた。
- ・各提案内容について、もう少し斬新で、継続的な取組を提案していただきたかった。
- ・新たな体験価値を生み出す企画要素が薄く感じた。
- ・SNS 企画において、県民が自ら発信するためには、県民が広島のを再認識し、おいしいを実感する必要があるが、その具体的な提案があるとよかった。

■【B者】

- ・柱となる企画と目指す姿がある程度合致しており、業務の趣旨を的確に捉え、ストーリー性のある提案となっている。また、県内のステークホルダーの主体性を引き出し、価値づくりと価値発信の両輪で進める企画内容であり、総合的に評価できる。
- ・企画内容について、県民を広く巻き込んだ取組となっており、継続性が見込まれる。
- ・地域が一体となって、体験価値向上につながる企画にはなっていると思う。
- ・広島県民の県民性を理解した取組となっており、他県との差別化、首都圏等での話題性にもつながることが期待できる。
- ・海外への情報発信について、地域によってターゲットを明確にしており、具体性がある。
- ・県内のプロモーションの企画等も含めて実績は十分にある。
- ・プロモーション全体設計について、業務の趣旨を十分に理解しており、一貫したストーリーが設計されている一方で、話題性の維持については、疑問が残る。
- ・県民がおいしい！広島を体験・実感できる具体的な企画をもう少し提案していただきたかった。
- ・企画内容は具体的かつ明確で、魅力的であるが、多大な労力を要するため、実行可能性に若干不安がある。
- ・ステークホルダーと短期間で密接に連携した動きができるか、体制面、リソース面で若干不安がある。